

ゴールへ一直線

南

助教と選手の二刀流

猶本

世界と戦った鉄壁

安藤

昨季など「上」優勝

初代女王 浦和 獲得!!

塩越 貪欲に10得点目指す



WEリーグ開幕へ準備万端の浦和レッズレディースの選手たち

日本初の女子プロサッカーリーグ「Yogibo WE」は、あす12日に開幕する。初年度の21、22年シーズンは11チームが参加。来年5月21、22日の最終節まで全10試合を戦う。三菱重工浦和レッズレディースは、昨季のなでしこリーグを制したメンバーを中心に初代女王のタイトルを目指す。

女子サッカーが新時代に突入した。「女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」という理念のもとに立ち上がったWEリーグ。これまで女子サッカーの最高峰だったなでしこリーグ1部から7チーム、同2部から2チーム、さらに新設の2チームが参入した。プロ化に伴いハイレベルな戦いが期待される国内最高峰のリーグで、優勝候補の筆頭に挙げられるのが浦和だ。

昨季のなでしこリーグは序盤から突っ走った。開幕3連勝のあとに1敗を喫したが、第5節の勝利で首位に返り咲くと、そこから6連勝。6連勝を狙う日テレとの勝ち点差を8に広げた。その後も順調に勝ち点を積み重ね、第16節は愛媛

頂点極めた戦力そのまま!!新ステージでも暴れる

WEリーグ開幕へ準備万端の浦和レッズレディースの選手たち

たものの、18年は出場機会が減った。プレーに波があったためレギュラーの座を手放したが、昨季は公式戦全試合に出場した。「波がなくプレーできたのが自分のコンディションアップにつながりました。プレーの幅も広がり、自分自身の調子が上がっているのを感じて、それがプラスに働いて自信につながりました。シーズンを通して成長できたかなと思います。サイドからドリブルですり抜けてチャンスをつくるなど、欠かせない存在となりました。」

チームでの活躍が認められ、昨年10月には初めて「やっつけている選手の人にも見られる人も少なくない」と見られるようになった。

昨季はリーグ戦14勝のうち1点差勝利が10試合と接戦をものにしてきた。ドイツ・フライブルクから2シーズンぶりに復帰したMF池田、DF南、長船清家、MF柴田、塩越、水谷の計8人が選ばれた。WEリーグの参入チームが決まるまで、浦和は3度目の得点王に輝き、MF池田、DF南、長船清家、MF柴田、塩越、水谷の計8人が選ばれた。WEリーグの参入チームが決まるまで、浦和は3度目の得点王に輝き、MF池田、DF南、長船清家、MF柴田、塩越、水谷の計8人が選ばれた。

浦和は、昨季のなでしこリーグで優勝した。昨季のなでしこリーグで優勝した。昨季のなでしこリーグで優勝した。昨季のなでしこリーグで優勝した。



スポーツは、新しい世界の扉をひらく。